



朽木東小学校 学校だより 第6号

なかよく たっしやで きばる子

令和5年5月19日(金)



1年生が種をまいたアサガオが芽を出し始めました。1年生がアサガオを植えて観察していくというのは、私が小学生のころからずっと変わっていません。今のようにふたばが開く頃、そして夏に花がたくさん咲くころ、種をとる頃、今も自分が1年生だった頃の記憶として残っています。夏休みの朝に母と「今日はたくさん咲いたね。このつぼみは、ラジオ体操から帰って来る時に開いているかな。」というような話をしていたことや、自分の子どもが夏休みに学校から持って帰ってきた鉢を一緒に見ていたことが懐かしく思い出されます。火曜日に1年生の鉢から今年最初の芽を出し、開いたふたばを1年生担任の先生と一緒に見ながら、「ふたばが開いたね。やっぱりアサガオっていうと1年生だね。」っていう話をしていました。また、6年生のジャガイモや3年生のホウセンカ、4年生のヘチマ、2年生の野菜なども芽を出したり、成長したりして順調に育っています。



<2年生 ピーマン・パプリカ・ナス・オクラ・ミニトマト(鉢)の観察>



<6年生 ジャガイモ植え>

<現在のじゃがいもと発芽した花の種の様子>

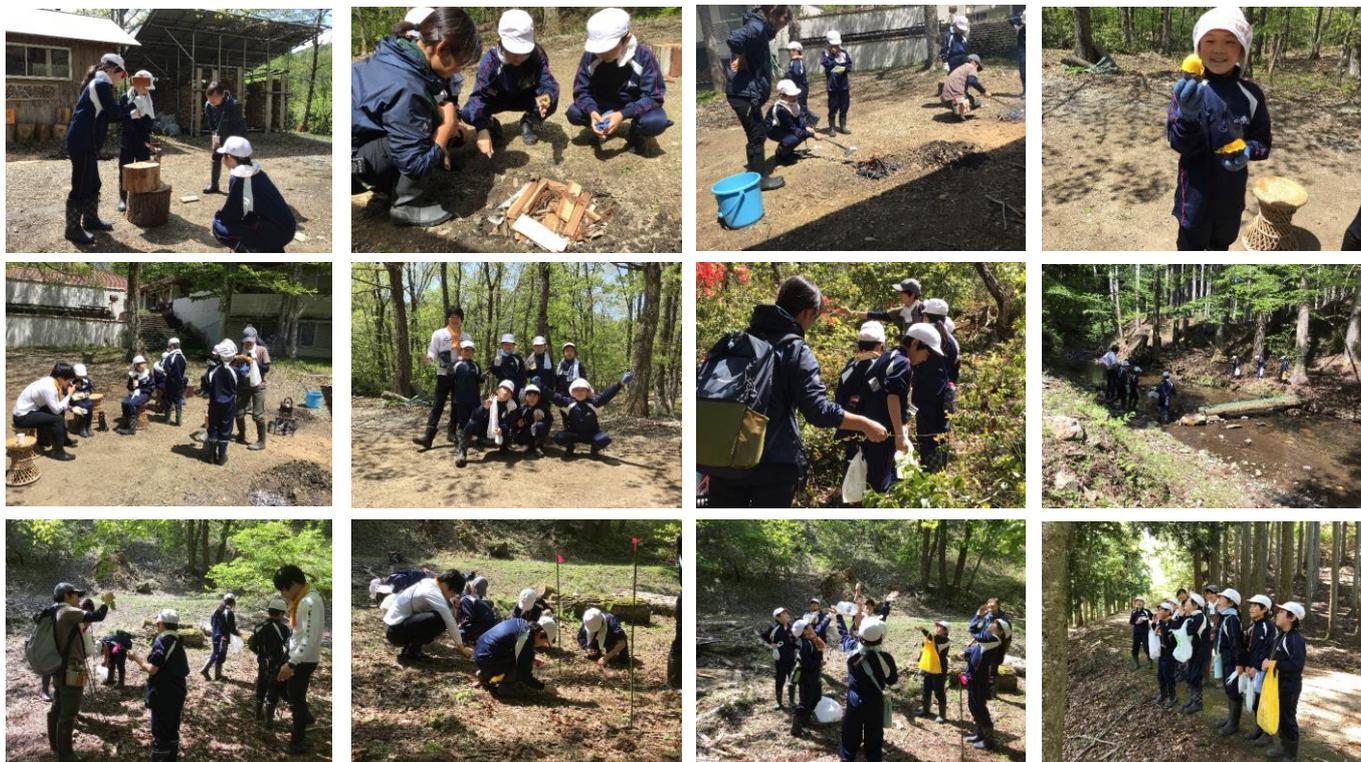
税金ってなんだろう? 6年生 租税教室 5月8日(月)

6年生の社会科の学習の一環として、納税協会の方にお世話になり、租税教室が行われました。税の種類、どのように使われているのか、もし税金がなくなったらどうなるのかなど、税が大切なものであることを学びました。



くつきの森での校外学習 4年生 やまのこ 5/2 (火)

4月の1・2年生に続いて、4年生がくつきの森へ行きました。やまのこです。午前中は、たき火体験をしました。木の枝を集め、薪割りをし、火が消えずに燃え続けるためにはどうすればよいのかを考えながら、上手に燃やすことができました。そして、各自で用意して持ってきたものを火の中に入れて焼き芋を作りました。午後は、もりもり探検隊として、堆積腐植土や人工林・自然林などについても学びながら森の中の自然散策を行いました。



田の中に入って手で苗を植える 5年生 たんぼのこ田植え 5/16 (火)

5年生が、たんぼのこ事業で、高島青年農業者クラブの方々にお世話になって田植えをさせていただきました。残念ながら私はこの日は出張のため参加できませんでしたが、どの子もすぐに慣れて楽しく上手に植えることができたようです。昨年参加させていただいた時に、これからの高島の農業を支えていかれる高島青年農業者クラブの方々を見て、とても頼もしく感じたことを覚えています。将来この地域で農業を継承してってくれる子、地元の食文化を大切に思ってくれる子たちが育ってくれるといいなと思います。

